

# 慈光寺

季号 46 月号  
春第 46 年 3 月 行  
平成 27 年 3 月 行  
発 登

「眉は近けれども見えぬ」

日蓮大聖人 曾谷入道御書より

眉は自分で見ることが出来ません。この事と同じように、私達は自分自身の事や自分に降りかかる禍などは、一番身近なことです。私達は、他人の事はあだこうだと批判しますが、自分の事は気付かないものです。

今、当山のあちらこちらにブスの25力条を貼らせて頂いています。尊敬する山梨久成寺村上人から頂いたものです。ご紹介すると

1. 笑わない
2. ありがとうを言わない
3. おいしいと言わない
4. 目が輝いていない
5. 精気がない
6. ロガ(へ)の字の形をしている
7. 自信がない
8. 希望や信念がない
9. 自分がブスである事を知らない

10. 声小さくイジケている
11. 自分が正しいと信じ込んでいる
12. グチをこぼす
13. 他人をうらむ
14. 責任転嫁がうまい
15. 周囲が悪いと思っている
16. 他人に嫉妬する
17. 他人にくささない
18. 他人を信じない
19. 謙虚さがなくゴウマンである
20. 人のアドバースや忠告を受け入れない
21. なんでもないことにキズつく
22. 悲観的に物事を考える
23. 問題意識を持っていない
24. 存在自体が周囲を暗くする
25. 人生においても仕事においても意欲がない

法事の後など、このお話をすると「クス」と笑いながら「ドキ」脳にこの言葉つきさきりました。「気をつけなきゃ」と声がかかります。私自身もこのお話をしながら、自らを戒めます。信仰している人の中にも色々な方がいます。「あの人の信仰は間違っている」などと、人の批判をする人がありますが、人の批判をするよりも、気付くように手助けをする事の方が大事です。あたりまえの事をあたりまえにする事が難しい世の中です。他人の事は見えても自分の事は見えません。見えてないからこそ気にもしません。

去華経の中に「三界は安きことなし猶家宅の如し 衆苦充滿して甚だ怖畏すべし」と説かれています。ところが私達は、今いる世界がそんな恐い所だと気付いていません。仏様はそれを知らせて私達を救おうとされています。目に見えないものは信じないのではなく、「素直な心に帰って手を合わせる」これが正しい信仰 私達の正しい生き方の第一歩です。

檀信徒のおひとりおひとりが、自然に笑顔がこぼれ、心が安穏な日々になりますよう心からお祈りしております。

「怒っても笑ってもおなじ一日

同じ一生」

(住職)



# 『お彼岸』

お彼岸には先祖供養のお塔婆をお供えしましょう。  
 慈光寺では塔婆回向を申し受けております。  
 「暑さ寒さも彼岸まで」とか昔からの人はよくいったもので、厳しい冬も過ぎ日増しに日が伸びて暖かくなると「春の彼岸」がやってきます。お彼岸の一週間は、先祖を敬い、亡き人に供養を捧げると共に善根を積み、仏道に精進する大切な日々です。

仏道修行の一週間						
18日	布施	思いやりの心、奉仕する生活				
19日	持戒	決まりを守る、生活を正す				
20日	忍辱	苦しみに耐え、正しい道を開く				
21日	お中日	ご先祖供養、お題目の修行				
22日	精進	たゆまぬ努力、続ける心				
23日	禅定	心静かな落ち着き、集中する心				
24日	智慧	仏道にめざめ、正しい教えを学ぶ				

〔卒塔婆供養〕  
 お塔婆をご供養される方は、お早めにお寺の方へご連絡下さい。  
 尚、三月七日が締め切りでございますので、特に変更のある方は、お早めにご連絡をお願い申し上げます。

## 行事のご案内

### 春季彼岸大法要

平成二十七年三月二十二日（日）  
 午後二時始め



- ・法要
  - ・卒塔婆供養
  - ・米寿の御祝
- 今年二十七年に米寿を迎える方は是非お参り下さい。  
 お祝いの心を込めて記念品と共に  
 お祝いします。  
 みんなでお祝します。お楽しみに！  
 お願い

檀家さんで今年八十八歳をお迎えになる方お寺の方へご連絡をお願いします。  
 「お題目は道德の時間」  
 講師：玖波 法華寺 御住職  
 福島照教師

### 平成二十七年新春祝禱会 一月元旦・二日・三日

新年の吉辰を迎え、仏祖三宝諸天善神に新しい一年の安泰を祈願させて頂くのが、新春祝禱会です。  
 元旦、二日は十時から十七時まで、三日は午前中に皆様と共に手を合わせて頂いております。  
 本年もより良いお年をお過ごし頂く為には新年のお参りは当山から。  
 是非、ご家族そろってお参り下さい。



### 新春妙見宮大祭

一月十五日（木）

海中出現妙見大菩薩のご宝前にて、新しい年を迎えられた事のご報告と各々の皆様の今年の一年の目標を手を合わせてお祈り申し上げます。  
 大難が小難に小難が無難へと安泰な一年であります様お祈りしております。

### 節分星祭

二月三日（火）

午後二時より八時まで

妙見大菩薩ご寶前にて  
 福は内、福は内  
 当山最大の行事  
 節分祭。宗派を超えて色々な方々が  
 お参りされております。  
 お子様のお土産も準備しておりますので、是非お子様連れでお参り下さい。



### お彼岸のお経のお知らせ

今年、三月十八日から二十四日の間にお参りさせて頂く予定です。  
 現在ご希望されておられますご家庭には、ハガキにてお日にちをご案内させて頂きます。ご都合が悪いようでしたら、ご連絡を下さいませ。  
 ご相談させて頂きます。  
 尚、時間につきましては、前後することも有ります。ご都合が有る方は時間約束を必ずお知らせ下さい。  
 又、今年からお参りをご希望されるご家庭がございましたら、お寺の方へご連絡くださいませ。  
 よろしくお願ひします。

### ☆合同供養

三月十四日（土曜日）

午前十一時より

お寺で供養をご希望の方は合同供養を致します。他の日時をご希望の方はご相談下さい。個別の法要もお受けしています。

### 【お勉強のすすめ】

広島県布教師会で講演が行われ、とても判りやすくお釈迦様や仏教の教えが説いてありました。中国新聞でも紹介されていきました。興味のある方は是非お読みになってみて下さい。

鈴木隆泰 著

・本当の仏教（興山舎）

東大卒で日蓮宗の僧侶。住職でもあり、山口大学の教授でもいらっしやいます。

### 花まつり

平成二十七年四月八日（水）

午後二時より

今年はお釈迦様のお誕生を祝って花まつりのお経をあげます。自由参加です。是非お参り下さい。



TEL 082-271-4665  
 FAX 082-275-2216

慈光寺

# お知らせ



## 団参のお知らせ

予定では10月5日から10月7日(2泊3日)で日蓮宗寶土寺参拝と韓国世界遺産の旅を計画しております。費用は全てを含んで15万円ぐらいです。参加ご希望の方、興味の有る方はお声をかけて下さい。(海外の団参はこれが最後となります)是非ご参加下さい。尚、添乗員並びに現地日本語ガイドが同行いたします。

## 和讃の練習会

たちばな会で和讃の練習会をいたします。三月十六日一時半から。和讃の練習会はたちばな会の方でなくても男性でも参加出来ます。第一回目です。お気軽に参加なさって下さい。会員以外の方は、電話で参加のご一報をお願い致します。

## 《訃報》

当山の世話人であり、建設委員会のおひとりの島田信治さんが二月十一日靈山浄土に旅立たれました。皆様にご報告と共に心よりご冥福をお祈り申し上げます。生前の御寺へのご尽力、誠にありがとうございました。

南無妙法蓮華經  
合掌

## 《ご報告》

卒塔婆を書くお手伝いをして下さる方が変わりました。お檀家さんの熊原さんが心を込めて書いて下さいます。

## 募集

★墓地・納骨堂・慈しみの墓を求めておられる方、ご相談に応じます。  
★月回向ご希望の方で時間が取れないとあきらめておられる方、お寺での供養を受け付けています。お電話頂ければご来寺の際に回向申し上げます。

## 水場の使用について

環境整備にご協力ください。  
☆水場の使用の整理整頓をお願いします。  
☆バイク、自転車の乗り入れは、境内セメントのところへお止めください。  
☆花のゴミはなるべく小さくして袋へお入れください。よろしくお願致します。  
☆飲み物や食品のお供はお墓にお供えされた後、必ずお持ち帰り下さい。

お墓のごとは  
お墓の建替え、修繕・墓石のご相談は  
・杉田石材店様 (草津慈光寺より百廿九事務所 電話082-271-0726  
・今田石材様  
西区中広町 丁目 千九一 一  
事務所 電話082-23271813

お仏壇のごとは  
仏壇・仏具・修理などのご相談は  
・三村美本店様 (慈光寺担当 大津さん)  
本社 電話082-244-1221  
・吉野ぶつだん店様  
安芸郡府中町大通 丁目 千四一六  
電話082-22871543



普門山

# 慈光寺

〒733-0861  
広島県広島市西区草津東3丁目7-25  
TEL: 082-271-4665 H P: <http://www.jikouji.com>  
FAX: 082-275-2216 mail: [info@jikouji.com](mailto:info@jikouji.com)